

書名	田舎に帰った青年が三バン(地盤・看板・靴)もなく国会議員になった話			著者名	田野瀬良太郎／著			
出版社	主婦の友社	ISBN	978-4-07-425544-3	本体価格	¥2,000	発売	2017/8/1	
内容	奈良県五條市出身。大学時代に1年間アルバイトをしながら、ロシアからヨーロッパ、中近東、東南アジア等33か国を歴訪。これを機に政治の道を志し、昭和48年五條市議会議員初当選。その後、奈良県議会議員、衆議院議員に当選し、自治政務次官、財務副大臣、自民党文部科学部会長、自民党三役・総務会長(第48代)を務める。議員活動を始めてまもなく、教育は政治上の最重要課題であると痛感し、実践として昭和56年になかよし保育園を開園。その後、西大和学園高等学校・中学校、西大和学園カリフォルニア校、白鳳女子短期大学を設立し、平成26年4月に学校法人大和学校を開設し、学長に就任。学校法人西大和学園会長							

書名	宇和奈辺陵墓参考地旧陪冢ろ号(大和6号墳)			著者名	宮内庁書陵部陵墓課／編			
出版社	六一書房	ISBN	978-4-86445-092-8	本体価格	¥6,500	発売	2017/8/21	
内容	大和6号墳は奈良盆地北部の佐紀古墳群に属す5世紀築造の円墳。本書は、ここから出土した909点の鉄?(国内最多)のうち274点の詳細な調査・分析をまとめた報告書。今回開示されたデータによる、今後の考古学的研究の進展が期待される。							

書名	白洲信哉先生と歩く、『美しい古墳』			著者名	白洲信哉、秦まゆな／著			
出版社	ワニブックス	ISBN	978-4-8470-6115-8	本体価格	¥900	発売	2017/8/24	
内容	今、若い女性を中心に、古墳に熱い視線が注がれています。が、そこで語られるのは古墳や埴輪を「かわいい」と評する声ばかり。日本古代史の大いなる謎を握る古墳に対し、「かわいい」だけで済ませて本当にいいのでしょうか。「ほんもの」を見極める目をもって白洲正子を祖母にもち、小学生の頃から正子とともに古寺をめぐる白洲信哉は「古墳は美しいもの」と語ります。大学で考古学を専攻し、発掘調査にも携わってきた筋金入りの古墳愛好家の著者とともに、彼が愛する古墳をめぐる、これまでの古墳本とは違う、従来の考古学とも違う、彼独自の「古墳の世界」を紹介します。							

書名	中川政七商店でみつけた、あたりまえの積み重ね			著者名	中川みよ子／著			
出版社	PHP研究所	ISBN	978-4-569-83838-0	本体価格	¥1,400	発売	2017/8/1	
内容	中川政七商店の人気商品「花ふきん」を考案した、十三代の母みよ子氏。老舗に嫁ぎその伝統から学んだこと、暮らしを豊かにするヒント。							

書名	古代豪族葛城氏と大古墳			著者名	小笠原好彦／著			
出版社	吉川弘文館	ISBN	978-4-642-08323-2	本体価格	¥2,200	発売	8/下旬	
内容	奈良盆地南西部に葛城氏の大型古墳が集中して造られたのはなぜか。考古学による研究成果と『古事記』『日本書紀』の首長系譜を対比し、葛城氏の被葬者をすべて想定。畿内の最有力豪族の政治力、経済力、軍事力を解明する。							

書名	神武天皇 その実在性と実年代の証明			著者名	生野真好／著			
出版社	春吉書房	ISBN	978-4-8021-3063-9	本体価格	¥1,600	発売	2017/8/1	
内容	「記紀」を科学的に、詳細に分析することにより、新たな真実が見えてくる。							

書名	究極の美仏 運慶と快慶			著者名				
出版社	エイ出版社	ISBN	978-4-7779-4789-8	本体価格	¥1,500	発売	2017/8/25	
内容	完全保存版 日本が生んだ至宝の仏像を堪能する！9/26からは東京国立博物館にて「運慶展」開催予定。							

書名	マンガでわかる 天才仏師！運慶			著者名				
出版社	JTBパブリッシング	ISBN	978-4-533-12083-1	本体価格	¥1,400	発売	2017/8/31	
内容	日本で最も有名な仏師・運慶について、漫画で楽しくライトに知ろう！ 運慶ってどんな人？ どこがすごい？ など、素朴な疑問のヒントがちりばめられた1冊です。 平安時代から鎌倉時代にかけて、運慶が活躍した動乱の時代背景から、運慶やそのまわりの人たちの活躍、いまに残る運慶作品の鑑賞ポイントまで マンガを読み進めるうちに、謎多き運慶の生涯を感じることができます。 天才仏師・運慶を知れば、仏像鑑賞がもっと楽しくなります。							